

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
白河地方広域市町村圏 整備組合地域	白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村	平成 29 年度～令和 3 年度	平成 29 年度～令和 3 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標	
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%	
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成29年度)	目 標 (令和4年度) A	実 績 (令和4年度) B	実績 /目標	
総人口	人	人	人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	人	人	人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	29,548 人	30,260 人	27,504 人	90.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	26.4%	28.2%	26.4%	0.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	人	人	人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	人	人	人	%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

計画当初の目標値を設定した平成29年度から社会状況等が変化したことなどにより、総人口が当初の推計値より大きく減少、特に集落排水地区の人口減少が著しかったためと考えられる。

なお、構成市町村別で見た場合、公共下水道区域を持つ市村で公共下水道区域人口の大幅な増加が見られたが、それ以外の集落排水及び合併浄化槽の地区では減少しており、公共下水道区域の無い村では減少のほとんどが集落排水地区からである。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和9年度まで

今後、更に人口が減少する可能性が高いが、引き続きホームページ、パンフレット、ポスターや広報紙等で住民の排水処理に係る理解を深めてもらうと共に、未接続世帯への促進活動や単独処理浄化槽及び汲取り便槽の合併処理浄化槽等への転換を指導し、利用者の増加を図るものとする。

(都道府県知事の所見)

人口動態に注視し、汚水衛生処理人口の目標を精査するとともに、改善策にあるような理解促進活動や合併処理浄化槽等への転換指導を実施することで、引き続き汚水処理未普及解消の促進が図られるよう努められたい。